

1 施設概要

施設名	高知市文化プラザ		施設所管課	文化振興課				
指定管理者名	高知市文化プラザ共同企業体							
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日	～	令和 5 年 3 月 31 日	公募・指名の別	指名			
設置目的	市民文化の継承と豊かで個性ある文化の創造を目指し、市民による文化・芸術活動及び生涯にわたる学習活動の展開並びに市民文化の振興に資する。							
業務内容	1 施設の利用に関すること (1) 使用の許可(文化プラザ条例第5条) (2) 使用の制限(文化プラザ条例第6条) (3) 許可の取消し等(文化プラザ条例第8条) 2 施設の維持管理に関すること ※ 中央公民館及び横山隆一記念まんが館を含む 3 その他管理運営に関し必要な業務(情報誌の発行やウェブサイトの作成)							
施設内容	大ホール(1,085席)、大ホール楽屋等(7室)、リハーサル室(1室) 小ホール(200席)、小ホール楽屋等(3室) スタジオ(第1スタジオ、第2スタジオ)・録音室 横山隆一記念まんが館、ミュージアムショップ 市民ギャラリー(第1・2・3・4・5展示室) 高知市立中央公民館(第1・2・3学習室、特別学習室、第1・2・3和室、茶室、調理室、絵画室、工芸室、彫塑・陶芸室、陶芸窯室、大講義室、音楽室、軽運動室) 駐車場(200台) レストラン、喫茶店 敷地内:北広場、西側駐輪場その他							
職員体制	常勤職員	18人	非常勤職員	2人	契約社員	0人	合計	20人
	パート職員	0人	アルバイト	0人	その他	0人		

2 目標値と達成状況(指定管理者記入欄)

指標	令和 4 年度 (1 年目)		令和 5 年度 (年目)					
	目標値	実績	目標値	実績				
利用料金収入(円)	0	0						
利(人)用者数	大ホール	0	0					
	小ホール	0	0					
	展示室	0	0					
	スタジオ	0	0					
利(%)用率	大ホール	0.0	0.0					
	小ホール	0.0	0.0					
	展示室	0.0	0.0					
	スタジオ	0.0	0.0					
収入目標額(円)	0	0						
目標値に対する達成状況について	長寿命化事業による工事休館期間につき貸し館利用なし。							

※利用率の算定方法:利用日数÷利用可能日数

3 利用状況(指定管理者記入欄)

	令和 4 年度 (1 年目)		令和 5 年度 (年目)					
利用者数	0 人		人					
利用者数:対前年度比	0.0 %		%					
開館日数	0 日		日					
利用率	大ホール	0.0 %	%					
	小ホール	0.0 %	%					
	展示室	0.0 %	%					
	スタジオ	0.0 %	%					
利用状況についての評価	長寿命化事業による工事休館期間につき利用状況の報告なし。							

4 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:千円

		令和4年度 (1年目)	令和5年度 (年目)		
収入	指定管理料	173,089			
	利用料金収入	0			
	自主事業収入	0			
	目的外使用に係る光熱水費	13,723			
	その他収入	435			
	収入計	187,247	0		
支出	人件費	107,087			
	光熱水費	28,219			
	光熱水費(目的外使用に係る光熱水費)	13,723			
	保険料	0			
	委託料	13,881			
	修繕費	2,200			
	事務費	8,347			
	事業費	0			
	消費税及び地方消費税	0			
	その他の公課費	10			
	事業所税	0			
	企業体分配額	0			
	その他	13,781			
	支出計	187,247	0		
差引収支 (収入計-支出計)	0	0			

5 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

		令和4年度 (1年目)	令和5年度 (年目)		
①	利用料金比率	0.0 %	%		
②	指定管理料比率	92.4 %	%		
③	人件費比率	57.2 %	%		
④	利用者1人当たりの管理コスト	- 円	円		
⑤	利用者1人当たりの高知市負担コスト	- 円	円		
⑥	外部委託費比率	13.1 %	%		

※【運営状況分析指標の考え方】

指標	指標の説明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して委託料の占める割合を表す。

6 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

		令和4年度 (1年目)	令和5年度 (年目)		
調査の実施内容	① 調査方法				
	② 調査期間				
	③ 配布数				
	④ 回収数				
	⑤ 回収率	- %	%		
調査結果	長寿命化事業による工 事休館中につきアン ケート調査は実施せ ず。				

7 利用者からの苦情・意見等及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況

8 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

(1) 業務の履行状況の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 開館時間等	条例に基づき、開館時間・休館日は遵守されているか	3	3	3.0
2 法令等遵守	地方自治法、施設に係る条例その他関係法令等は遵守されているか	3	3	3.0
3 職員配置	適切な人員配置がされたか	3	3	3.0
4 職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われたか	3	3	3.0
5 使用許可業務	条例に基づき、適正な申請受付業務・使用許可業務が行われたか	3	3	3.0
6 施設の平等利用の確保	施設利用申請等に対する平等の確保策はとられているか	3	3	3.0
7 利用料金(使用料)	利用料金の設定、徴収・減免・還付等の手続は適切に行われているか	3	3	3.0
8 保守点検業務・警備業務	保守点検業務・警備業務は適切に行われたか	3	3	3.0
9 清掃・維持管理業務	清掃、維持管理業務は適切に行われたか	3	3	3.0
10 修繕業務	修繕業務は適切に行われたか	3	3	3.0
11 関係部署との連絡調整	中央公民館、横山隆一記念まんが館等と指定管理者との間で十分に連絡がなされているか	3	3	3.0
12 利用者の安全確保対策	事故時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
13 緊急時対応	緊急時・防災時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
14 個人情報保護に関すること	個人情報保護に関する対策は適切か	3	3	3.0
15 情報公開に関すること	情報公開に関する対応は適切か	3	3	3.0
16 長寿命化整備事業に伴う調整	機器選定、施工方法等の検討及び意見提案等、技術的な支援を適切に行ったか	3	3	3.0
17 長寿命化整備事業を含む備品管理	備品等を破損等を避けられる場所へ移動させるなど適切に管理したか	3	3	3.0
18 長寿命化整備事業に伴う支援	市が新たに調達する備品等の参考品の選定及び提案について、必要な支援を行ったか	3	3	3.0
19 再開に向けた調整	各種設備機器等の調整、リハーサル作業等を適切に行ったか	3	3	3.0
20 再開に向けた図面等の更新	長寿命化整備事業に伴う利用者案内等の更新を行ったか	3	3	3.0
配点60点(20項目×3点)		小計	60	60.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(2) サービスの質の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 再開に向けた利用者への配慮	施工中においても、利用者に向け随時情報を提供し、施設見学ができなくても開催準備に不安を感じないよう配慮が行われていたか	5	3	3.0
2 接客態度・苦情要望等への対応	接客態度、苦情・要望等への対応等は適切か	5	3	3.0
3 施設内の案内表示	施設内の案内表示は見やすくなっているか	3	3	3.0
4 利用案内	施設情報・事業実施情報等は容易に入手できるようになっているか パンフレット・利用案内等は分かりやすくなっているか	5	3	3.0
5 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	5	3	3.0
6 修繕業務(予防含む)	施設維持のための予防を含む修繕業務は適切か	5	3	3.0
7 施設運営業務	実施された事業内容は適切に行われているか	3	3	3.0
配点35点(7項目×5点)		小計	31	21.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
5	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、非常に優れていると認められる。
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(3) サービス提供の継続性と安定性

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価	
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会	
1 経費節減・効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	3	3	3.0	
2 事業収支	事業収支は妥当か	3	3	3.0	
3 経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	3	3	3.0	
4 人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	3	3	3.0	
5 外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合は妥当か	3	3	3.0	
配点15点(5項目×3点)		小計	15	15	15.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく経営がなされている。
2	概ね事業計画・収支計画等に基づく経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく経営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。
0	事業計画・収支計画等に基づく経営が全くなされておらず、抜本的に業務の全面的な見直しが必要である。

9 自己評価・一次評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	自己評価 (指定管理者)	配点に対する割合	一次評価 (施設所管課)	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60 点	100 %	60 点	100 %
(2) サービスの質の確認	35 点	31 点	89 %	21 点	60 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15 点	100 %	15 点	100 %
合計	110 点	106 点	96 %	96 点	87 %

(2) 自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価内容
4	長寿命化事業による工事期間中につき運営は工事対応となった。世界的な動向により当初の計画通りに進捗することが困難な事柄も生じたが、状況を鑑みた柔軟な対応や助言を行った。新設備への対応は施工業者及びメーカーの協力を受け、習熟を図った。工事項目には含まれなかったが、来館者サービスの向上策として点字ブロックの一部改修、駐輪場の注意喚起表記を行った。防災関係について防災士資格を取得した。

(3) 一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価内容
4	仕様書・事業計画書に沿って適正に業務がなされている。 令和4年度は長寿命化工事に伴う全館休館のため、例年とは違い工事に伴う館内対応及び再開に向けた準備が主な業務となったが、長年文化プラザの指定管理を担当した視点から、工事の内容や備品の更新について館内の利用の実情も踏まえた助言をもらうことができた。 令和5年度は、長寿命化改修工事後のリニューアルオープンを含む重要な時期である。これまでの経験と実績、更新された施設設備を活かしながら、施設利用者数増への取組に期待する。

10 総合評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	評価 (指定管理者業務評価委員会) 合計	配点に対する割合	評価
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60.0 点	100 %	S
(2) サービスの質の確認	35 点	21.0 点	60 %	
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15.0 点	100 %	
合計	110 点	96.0 点	87 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、小項目で3点未満の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の45%以上65%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の45%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ、非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており、またはそれ以上の取組がなされ、優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	概ね事業計画書・仕様書に沿った適正に管理運営が行われているが、管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり、管理運営の大部分において改善を要する。

(2) 総評

令和4年度は全館休館し、長寿命化整備工事期間中の指定管理業務を担っていただきました。事業計画・仕様書に沿った適正な管理運営がなされており、総合評価は「S」評価となりました。
--

(3) 総合評価実績

年度	評価結果	総合評価点数	総 評
4	S	96.0 点	令和4年度は全館休館し、長寿命化整備工事期間中の指定管理業務を担っていただきました。事業計画・仕様書に沿った適正な管理運営がなされており、総合評価は「S」評価となりました。

11 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応